

道徳教育研究部会

I 研究テーマ

すぐに使える道徳の時間の指導過程と資料の研究（第38次）

— 信頼・友情 —

II 研究テーマ設定の理由

本部会は昭和51年度から上記のテーマを設定し、その年度に最も必要とされる内容を部員全員で検討し、研究を進めてきた。本年度で38年目を迎える長期継続研究である。本年度は研究する価値項目を2-(3)「信頼・友情」に決定し、その指導過程や資料について研究を進めることとした。

信頼・友情については、平成7年にもテーマとして選び、研究をしている。今回は、19年後の現在の状況や、普遍的な事柄として変わらずに押さえておきたいことがらを考えて、資料を選び、授業案を作成した。

指導案を作成するに先立ち、『信頼・友情』という内容項目について学習をした。前回より20年近く時は過ぎているため、以前のもので適していない資料もあり、現在の児童生徒の「友情」のとらえ方や人間関係など実態について話し合いながら学習を進めた。逆に長年使われている資料もあり、生徒の生活は変わっても心の有り様や、望むことがらが変わらないところもあるのだと感じた。

III 研究の経過と内容

1 第1回部会 4月11日

- ・部員と担当学年の確認をし、役員を選出、係の分担等組織作りをした。
- ・研究のテーマと今年度の研究内容を決めた。

「研究テーマ」・・・ すぐに使える道徳の時間の指導過程と資料の研究

「今年度の研究」・・・「信頼・友情」に様々な資料からせまる。

2 第2回部会 5月14日

研究内容である「信頼・友情」について、どのような題材からせまることができるか、友情のとらえ方や子どもの発達課題などを考え、部員各自が持ち寄った事例や資料について報告しあい、研究する上での課題や方向性を確認した。

3 第3回部会 6月18日

対象学年をもとに3グループに分かれ、生徒の実態を考えた。それぞれ、事例や資料

を持ち寄り，現状を把握するよう努めた。

4 第4回部会 7月31日

資料探しを行った。既存の資料を読むことに加え，新聞記事や中学校・中学生を熱かった話題などから，道徳授業の資料として使えるような物を発掘しようと，さまざまな方面にあたった。

5 第5回部会 8月16日

引き続き，資料探しを行った。最近の道徳副読本の中から，信頼・友情に関する内容を含む物を探すことや，文部科学省の読み物資料の中から適した資料がないか，熟読した。

6 第6回部会 9月3日

対象学年をもとに3グループに分かれて，発掘・収集した資料の紹介をし，授業案に使用する資料の検討をした。また，指導案の共通の形を確認して，指導案作りを始めた。

7 第7回部会 10月1日

グループ内で相談しながら，各自の指導案づくりを進めた。

8 第8回部会 11月5日

グループ毎に指導案の検討を行いながら，指導案を完成させた。また，38集の「道徳指導資料集」の原稿担当や作成の仕方について確認をした。

学年	主題名	資料名	部員名	PAGE
		はじめに	部会長	1
		研究テーマ・内容項目について	部会長	2
		目次	事務局	3
		部員名簿	事務局	4
小1	友だちのために	おちば	山城小	5~6
小1	友達のことを考えよう	はいきんぐ	池田小	7~8
小1	友達の気持ちになって	あめふり	山城小	9~10
小1	ともだちだから	二わのことり	玉諸小	11~12
小2	助け合う心	たけしくんのぼうし	山城小	13~14
小2	助け合う心	たけしくんのぼうし	東小	15~16
小3	友達と助け合って	さとしの心	朝日小	17~18
小3	友達ならどうする	絵葉書と切手	東小	19~20

小5	ともだちだから	心のレシーブ	玉諸小	21~22
小6	ともだちだから	明日香と弥生	玉諸小	23~24
小6	ともだちだから	言葉のおくりもの	玉諸小	25~26
小6	本当の友情とは	ロレンゾの友だち	国母小	27~28
中3	心の友	僕は友だちを裏切ったのか	北西中	29~30
中3	本当の友情を知る	友情	北西中・笹南中	31~32

※参考資料 教育出版 「心つないで」 中学3年
学研 「みんなのどうとく」 山梨県版小1, 小3
東京書籍 「みんななかよく」「希望を持って」「明日をめざして」
光村図書出版 「きみがいちばんひかるとき」 小1, 小2
文溪堂 「3年生のどうとく」
日本標準 「みんなで考える道徳」 小6
「みんなで生き方を考える道徳」 中3

9 第9回部会 1月21日

印刷された指導案を持ち寄り、製本・発送を行った。小学校へ6部、中学校へ3部ずつ、関係諸機関へ1冊ずつ配布した。また、資料を掲載するにあたり利用許諾申請を行った出版社にも1冊ずつ送付した。

IV 研究の反省と課題

各部員がそれぞれに授業実践を行い、それを「第38集 道徳指導資料集」としてまとめることができた。今年度は道徳内容項目を2-(3)「信頼・友情」とし、いろいろな方向から指導案を考えた。その過程で、児童生徒の実態や友だち関係をどのように捉えているかなど考える機会となり、私たち自身が大変勉強になった。子どもたちの心に何らかの形で残り、今後よりよく生きる手がかりとなれば幸いである。

各校へ配布させていただいた研究集録が大いに活用され、各校の道徳教育に少しでも役立つことがあればと願っております。おわりに、各部員の皆様と、ご指導いただきました関係各位に心よりお礼を申し上げます。